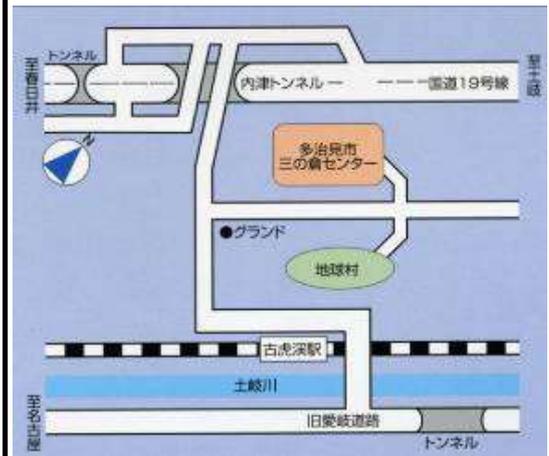


三の倉センター搬入方法:事業系

三の倉センターは多治見市の愛知県寄り、地球村と道路を挟んで反対側にあります。

19号の内津峠から、愛岐道路の月見橋又は古虎溪駅から来ることができます。

※**処理承認をされていることが前提となります。**まだ処理承認証をお持ちでない方は、環境課にて処理承認の申請を行ってください。



地球村の入り口があるところを左に入ると三の倉センターの入り口があります。

止まれの表示で止まってください。
係員が搬入物の内容を確認します。
処理承認を受けている方は、処理承認証をご提示ください。

- ① 1m以上の長いもの、市外のごみ、処理承認のない廃棄物、その他搬入できないものについては搬入をお断りをしますのでご了承ください。
また、係員の指示に従わない方も搬入をお断りする場合があります。



事業系ごみの持込は、20kgごとに320円の手数料が必要です。指定ゴミ袋に入れる必要はありません。

- ⑥ この手数料はセンターに入るときと出るときの車の重量によって決まるため、センターに入る前にまず車の重量を量ります。
計量は順番に行うので、停止バーの前で必ず停止してください。



<p>⑦</p>	<p>バーが開いたら、グリーンの計量機の上で停止してください。</p> <p>このとき、車のタイヤがすべて台に乗っていないと正確に重量が量れないので、行き過ぎないように注意してください。</p>	
<p>⑧</p>	<p>計量が終わると、計量用のカードを渡しますので、それを持ったまま進んでください。</p> <p>計量カードは出口の計量で使用しますので、なくさないようにお願いいたします。</p>	
<p>⑨</p>	<p>焼却場内への入り口です。</p> <p>自動扉となっていますので、黄色い線まで進んで一時停止してください。扉が完全に開いたことを確認してから進んでください。</p> <p>前の車に続いて入るときも、扉が閉まり始める恐れがあるので、必ず黄色い線で一時停止してください。</p>	
<p>⑩</p>	<p>焼却場内には部屋が2つあります。最初に入った部屋が破碎ごみを下ろす部屋になります。</p> <p>資源についてもこの部屋で下ろしていただきます。</p> <p>破碎ごみ、資源のない方は奥の部屋へ直進してください。</p> <p>破碎ごみを下ろされる方は、係員の指示に従って車を停車させてから下ろしてください。</p> <p>下ろし終わった方から奥の部屋へお進みください。</p>	

⑪

奥の部屋が燃えるごみをピットへ投入するプラットフォームになります。

ピットへの投入口が5つあり、係員が入り口で番号を指定しますので、指定された扉から投入をお願いします。



⑫

投入口のひとつはダンピングボックスが付いており、安全にごみをピットへ投入することが可能です。場内が混雑しているときなど、使用できない場合は他の投入口から直接入れていただきます。



ダンピングボックス



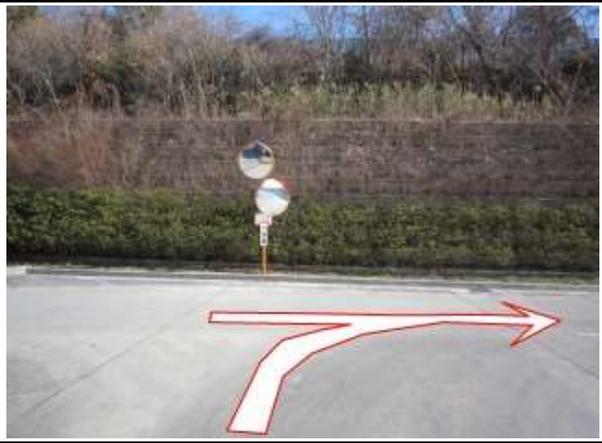
ごみピット内

⑬

通常の投入口も、車が近づき過ぎないように鎖を張っています。

以前、ピットの中へ転落された方もみえますので、直接投入される方は十分なスペースを確保した上で投入してください。



<p>⑭</p>	<p>ごみの投入が終わりましたら、出口にお進みください。 出口も自動扉となっていますので、黄色い線で一時停止をお願いいたします。 出口を出たところで、場内の道路と合流しますので、出られる際は十分ご注意ください。</p>	
<p>⑮</p>	<p>出口を出たところで、場内の道路と合流しますので、出られる際は左から来る車に十分ご注意ください。 場内の道路は一方通行となっています。左には曲がらないようお願いいたします。</p>	
<p>⑯</p>	<p>焼却場の壁沿いにまっすぐ計量までお進みください。</p>	
<p>⑰</p>	<p>入るときに計量でお渡しした計量カードを準備の上、停止線まで押すすみください。</p>	

⑱

ここで、破碎ごみと燃えるごみを捨てた後の重量を量り、入り口の重量－出口の重量で手数料をお支払いいただきます。
破碎ごみと燃えるごみ併せて、20kgごとに320円です。



⑲

ご利用ありがとうございました。
右からの合流に注意しながら、お気をつけてお帰りください。

